

日本臨床倫理学会発足、参加者募集

臨床の実践の立場から倫理を提案する「日本臨床倫理学会」が10月1日に発足した。

理事長は新田クリニックスの新田國夫院長。再生医療、遺伝子医療など最先端医療に関わる問題をはじめとして、脳死・臓器移植の問題、高齢者の増加による看取りや終末期延命治療の中止・差し控えの問題、認知症の問題、在宅医療や緩和ケアなど、日本臨床に多くの倫理問題が山積されている。医療ケアに関わる者

が患者や家族、生活などがすべてを考慮して臨床上の決断してきた実践知を、より適切な臨床倫理形成に役立てるといふ。

患者や家族、実践に関わる医師・看護師・介護者などを支える倫理を、実践に関わる者、及びそれらに関心を持っている他の職種の方々、臨床に関わる諸問題を医学的視点だけでなく、倫理的・法的・社会的視点から見つめ直すために、幅広い立場からの参加を呼びかけている。